

| | | | |
|---------|---|-------------------|---|
| 33 | 都市整備局 | スムーズビズの推進（快適通勤対策） | |
| 事業概要 | <p>満員電車の混雑緩和は、社会の生産性向上のための重要な課題であることから、柔軟な働き方を可能とする時差出勤やテレワーク等の取組と連携して、多くの方々に快適な通勤を体感してもらう取組を、「時差Biz」と銘打ち、平成29年度から実施している。</p> <p>また、平成31年1月から、時差Bizと、東京2020大会の交通混雑緩和に向けた交通需要マネジメント（TDM）、テレワークなどの取組を「スムーズビズ」と総称して一体的に推進し、大会期間中の交通混雑の緩和はもとより、新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルの確立を目指している。</p> <p>大会の延期を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の終息時期も見据えながら、大会の交通混雑緩和に向けたメッセージを都民や企業に段階的に発信することで、機運醸成や取組への参加促進を図る。</p> | | |
| これまでの経過 | <ul style="list-style-type: none"> ○平成31年1月25日：スムーズビズに取り組むことを公表 ○令和元年5月29日：キックオフイベント開催 <ul style="list-style-type: none"> ・スムーズビズ取組拡大に向けた機運醸成 ○令和元年7月1日：スムーズビズ推進期間PRイベント開催 (国のテレワーク・デイズ2019プレイベントと共催) <ul style="list-style-type: none"> ・大会1年前の機運醸成と「スムーズビズ推進期間」の取組促進をPR ○令和元年7月22日～9月6日：スムーズビズ推進期間 <ul style="list-style-type: none"> ・大会1年前のトライアルとして、企業等が、テレワーク、時差出勤、業務に関連する配送の工夫など、交通混雑緩和に向けた取組を実施 ○令和元年11月18日：スムーズビズ推進期間結果公表イベント <ul style="list-style-type: none"> ・期間中に積極的に取り組んで頂いた企業を「スムーズビズ推進大賞」として表彰 ○令和2年1月14日～31日：冬のスムーズビズ実践期間 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時等も含めたテレワーク等の活用など、多様な働き方の実践を呼びかけ ○令和2年2月～ <ul style="list-style-type: none"> ・スムーズビズの取組が感染症対策にも有効であることから、テレワーク・時差出勤の取組を実施するよう呼びかけ | | |
| 現在の進行状況 | <p>感染症対策として取組が進んだテレワーク等の実施を継続的に呼びかけるとともに、企業・団体に対する出勤状況や今後の取組の意向についてアンケートの実施などにより、今後の方向性の検討を行っている。</p> | | |
| 今後の見通し | <ul style="list-style-type: none"> ・スムーズビズの取組は、大会時の混雑緩和はもとより、柔軟な働き方や快適な通勤を可能とし、人材確保や生産性向上にも繋がる多様なワークスタイルをレガシーとして定着させることを目指すものである。 ・感染症の拡大防止と経済活動の維持との両立を図る取組として、引き続き企業等にテレワークや時差出勤などの一層の活用を呼びかけていくとともに、感染症の終息時期も見据えつつ、徐々に大会時の混雑緩和に向けた交通行動の変容につながる取組の実施を促していく。 | | |
| 問い合わせ先 | <p><スムーズビズに関する事> 都市整備局 都市基盤部 調整課</p> <p><時差Bizに関する事> 都市整備局 都市基盤部 交通企画課</p> | | <p>電話</p> <p>03-5388-3329</p> <p>03-5388-3321</p> |